

独立行政法人国際観光振興機構
市場横断プロモーション部 市場横断グループ御中



VISIT JAPANトラベル& MICEマート2019 商談会・視察旅行等事務局業務 実施報告書

概要版

2020年3月31日(火)



株式会社JTB

事業の全体構成

事業名称 / VISIT JAPANトラベル& MICEマート2019 商談会・視察旅行等事務局業務

主 催 / 日本政府観光局 (JNTO)

後 援 / 観光庁

1. 商談会

会 期 : 2019年10月24日(木)~26日(土)

開催場所 : インテックス大阪 6号館3階 Cゾーン (大阪市住之江区南港北1-5-102)

参加社数 : 海外バイヤー 282社

海外メディア 22社

海外MICEバイヤー 22社

国内セラー 338社・団体

国内MICEセラー 28社・団体

2. ファムトリップ

日 程 : 関西視察 2019年10月26日(土)
 地方視察 2019年10月27日(日)~10月29日(火) 2泊3日
 2019年10月27日(日)~10月30日(水) 3泊4日

コ ー ス : 関西視察

1. 大阪府内USJ
2. 大阪府内なにわ体験&グルメ
3. 京都 生活文化体験
4. 奈良 生活文化体験
5. 京都 食文化体験

地方視察

1. 北陸・中部コース (2泊3日) 一般バイヤー
2. 近畿エリアコース (2泊3日) 一般バイヤー
3. 中国エリアコース (2泊3日) 一般バイヤー
4. 四国コース (2泊3日) 一般バイヤー
5. 北海道・東北コース (3泊4日) 一般バイヤー
6. 伊勢・富士コース (3泊4日) 一般バイヤー
7. 沖縄・九州コース (3泊4日) 一般バイヤー
- M-1. 東北コース (3泊4日) MICEバイヤー
- M-2. 関東・東京近郊コース (3泊4日) MICEバイヤー
- M-3. 関西地区コース(中国語) (3泊4日) MICEバイヤー
- M-4. 四国コース (3泊4日) MICEバイヤー
- メディア北海道コース (3泊4日) メディア

参加人数 : 関西視察

一般バイヤー 191名
 MICEバイヤー 19名
 メディア 21名
 合 計 231名

地方視察

一般バイヤー 215名+同行者2名
 MICEバイヤー 22名
 メディア 22名
 合 計 259名+同行者2名

1. 事業全体の共通事項

① 関連事業との調整

関連事業として実施された「VISIT JAPAN トラベル& MICEマート2019商談会設営等実施業務」も弊社で受託したため、一元的な事業となるよう、本事業の事務局が主体となり調整を行った。

② 進捗管理及び関係各所との連携

履行期限までの実施スケジュールを作成し、スケジュールに沿った進捗管理を行った。進捗状況については、日本政府観光局(以下JNTOという)に対し都度メールで報告するほか、定期的に打合せの機会を設けた。また、必要に応じて「VISIT JAPAN トラベル& MICEマート2019商談会設営等実施業務」の弊社担当チームが保有する情報も集約、調整、打合せを行った。

あわせて、合同開催のツーリズムEXPOジャパン2019(以下「TEJ」という)との連携も図った。

2. 実務内容

(1) VJTMウェブサイト及びマッチングシステムの構築・運用

① VJTMウェブサイト及びマッチングシステムの構築・運用

参加者が、商談会要項(VJTM概要・全体スケジュール・会場情報・参加規約・参加費用等)の確認、参加登録、事前商談マッチング登録、情報閲覧、アポイント確認等を行うためのウェブサイトを構築し、運用を実行した。

- なお、VJTMウェブサイト及びマッチングシステムの構築・運用については、既存のVJTM公式ウェブサイト(<http://vjtm.jp/>)及びマッチングシステムを使用し、契約期間終了時にはデータの納品を行った。
- 本ウェブサイトの対応言語は日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語として、ウェブページの原稿は日本語にて作成し、JNTOの承認を得た上で各言語への翻訳を行った。

② VJTMウェブサイト及びマッチングシステムの更新

既存のVJTMウェブサイト及びマッチングシステムに以下の内容及び機能を新たに加えて運用を行った。

- バイヤー、メディア、セラーのプロフィール機能充実化のために以下の機能を新たに設け、実行した。
 - ▶企業ロゴやシンボルマーク画像のアップロードと公開
 - ▶Twitter、Facebook、Instagram等のSNSリンクの登録と公開
 - ▶PR用の画像の複数枚アップロードと公開
 - ▶PR用動画のアップロードと公開
 - ▶動画サイトにアップロードされた動画のURL登録と公開
- 2018年度と異なり、全てのセラーが3日間の参加となったことを踏まえ、参加日程の選択項目とアポイントメントマッチングシステムの改修を行った。
- 参加規約及びキャンセルポリシーについて、各参加者からの同意を記録に残し、参加者、管理者とも視認できるようにすることで、キャンセルポリシーの周知徹底を図った。
- GDPR対象国からの参加者に対し、JNTOが定める個人情報の取り扱いに係わる条項への同意を記録に残し、参加者、管理者とも視認できるようにした。

③ ウェブサイト及びマッチングシステムの運用及び保守管理

- 募集開始や締切等の各タイミングで、適時適切にウェブサイト上に情報を公開し、参加者及びサイト訪問者への周知を図った。
- 参加者向けのウェブサイト利用マニュアルを作成し、どなたでもご覧いただけるようにウェブサイト上に掲載した。
- サーバー設置及び保守管理として、VJTMウェブサイト及びマッチングシステムを適切に稼働させるための保守体制を構築した。また、レンタルサーバーの使用において設置場所に関するセキュリティを含む管理体制を確立し、障害発生時の初期対応等のシステム運用を確実に行った。なお、本業務では、個人情報等、機密性の高い情報を扱うため、サーバー管理業者との間に、守秘義務契約を締結した。
- ウェブサイトの同時利用者は最大10,000ユーザ／分を想定し、アクセスの集中時に備えた。
- アクセスの集中が予想される各セラー・バイヤーの登録開始時及び商談マッチング期間中においては、24時間の監視体制またはそれに準ずる管理体制を構築して運用を行った。なお、本年度のウェブサイトの運用において、システムの停止・不具合、サーバーダウンは起きなかった。
- 2019年4月1日以降も同一のウェブサイトドメイン[<http://www.vjtm.jp>]を継続して使用できるよう、契約終了後直ちに既存のウェブサイトの運用を行う事業者と連携して、遅延なく確実に継続使用の手続きを完了した。
- ドメインは翌年度以降も継続して使用するため、契約終了時において他業者への再移行手続きも誠実・確実に行った。
- 事務局や関連事業請負事業者が使用する複数のメールアドレス(buyer@vjtm.jp、media@vjtm.jp、seller@vjtm.jp、jimukyoku@vjtm.jp、info@vjtm.jp等、@以下がvjtm.jpのメールアドレス)を継続使用できるように対処した。また、使用するメールアドレスについては、必要に応じて追加・変更を行えるよう準備を整えた。

3. 運営事務局業務

- ① 商談会参加者の募集・連絡調整
- a. 本事業の契約締結後、直ちに事務局を設置し、統括スタッフ及び国内外からの各種問合せに対して十分な対応を取れるスタッフを配置した。なお、事務局の対応言語は日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語とした。
 - b. 事務局内に各バイヤー、メディア及びセラーからの問合せ専用の電話、メールアドレスを設定・公開し、質問等があった場合については必要に応じてJNTO様と協議の上、適切な対応を行った。
 - c. 商談会に参加する各セラーの募集、申込者リストの取りまとめ、参加者リストを作成した。なお、各セラーの選定については、JNTO様の指示を仰ぎ決定をした。
 - d. 各セラーのキャンセルポリシーについては、JNTO様と協議の上設定し、各参加者に事前周知すると共に、ウェブサイトの登録時に全文をお読みいただき、同意を得た上で登録を行うシステムとした。また、キャンセルポリシーへの同意はマイページにて常時表示を行った。
 - e. 出展費に含まれない、セラーの人数追加に係わる参加費については、JNTO様と協議の上設定し、追加購入参加者をリスト化し、収入金額を確認できるようにした。また、セラー追加により得られた収入の使用用途については、JNTO様と協議の上決定した。
 - f. セラーに対して出展料の徴収、領主書の発行、参加キャンセルへの対応等の諸対応を行った。尚、徴収した出展料はJNTO様に納入した。
 - g. 各バイヤー、メディア及びセラーのウェブシステム登録及び事前アポイントメント情報等の管理を行った。
 - h. 海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア、国内セラー、国内MICEセラーへの案内文書の作成及び、連絡、調整、訪日までの手配を行った。海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア向けの事前案内資料(第一信)を含む各種案内文章は日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語で作成し、メール等の連絡は日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語で行った。
 - i. 海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディアの入国に係る手続きを行った。具体的には以下の内容となる。
 - ・登録済みの海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディアの査証が必要となる対象者へ、適正な種別かつ有効な査証を所持しているかの確認を行った。
 - ・査証取得が必要となる者に対して、必要書類の作成及び郵送手配を行った。なお、査証の申請費用については、申請者個人の負担とした。また、査証申請が必要な者に対し、送付書類の到着及び在外公館への査証申請状況や取得状況について随時確認をし、滞っている方には督促を行った。
 - ・必要書類の発送時や進捗状況についてはJNTO様に報告及び共有を行った。
 - j. 案内文書等の翻訳の際には、ネイティブチェックを必ず行い、誤字・脱字をなくすとともに、単なる逐語訳でなく現地で違和感の無い内容で発信できる体制を構築し、実行した。また、固有名詞などが正しく翻訳・表現されているかのチェックも行った。
- ② 運営マニュアルの作成及び商談会中の運営フォロー
- a. 商談会全体のオペレーション等の内容を取りまとめた運営マニュアルを作成し、関係スタッフへの周知徹底を行った。マニュアルには、開催期間中の緊急事態発生時の連絡先や体制を明記した。また、体調不良者発生時の連携先(会場内の施設、病院等含む)、体制を明記した。なお、マニュアルの内容については、JNTO様と協議の上、決定とした。
 - b. 商談会中の事務局体制について、別途実施された「VISIT JAPAN トラベル&MICE マート2019 商談会設営等実施業務」の弊社担当チームと連携し、商談会場内に事務局用のスペースを設けると共に、開催日当日の緊急事態発生時の連絡先、体制を整えた。特に、体調不良者発生時の対応方法については明確化(医務室の場所・事務局の主担当の連絡先共有・提携先の病院・タクシー寄せ可能エリア等)を行った。また商談会に加えて、ファミトリップの問合せについても対応した。

③ 海外バイヤー等の宿泊・食事等手配

- a. 商談会に参加する海外バイヤーの宿泊ホテルをホテルニューオータニ大阪とハイアットリージェンシー大阪の分泊で手配し、海外MICEバイヤー、海外メディアの宿泊をホテルニューオータニ大阪で手配を行った。なお、海外バイヤーの分泊は参加するファミトリップのコースにより振り分けた。禁煙・喫煙ルームについては、参加者のリクエストにできるだけ対応した。宿泊日は10月23日(水)、24日(木)、25日(金)26日(土)の4泊とし、朝食付きとした。
- b. 午前中に到着する海外MICEバイヤー、海外メディアに対しては前日から宿泊部屋を確保し、アーリーチェックインへの手配を行った。
- c. ホテルニューオータニ大阪に宿泊している海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディアの商談会会場への移動については、大型バス6台を手配し、ホテルと商談会会場間の送迎を行った。運用の際は、バスの乗降場に案内スタッフを手配しスムーズな移動を行った。移動中の保険として、国内旅行傷害保険に加入した。
- d. 海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーが日本に到着したことを確認するため、ホテルニューオータニ大阪、ハイアットリージェンシー大阪及びインテックス大阪6号館Cゾーンに「登録デスク」を設置し対応した。到着状況については、適宜、JNTO様に報告をし共有した。
- e. 10月24日(木)の昼食として、海外バイヤー、海外MICEバイヤーは商業施設「アジア太平洋トレードセンター株式会社(ATC)」で自由食を取っていただくようにATCミールクーポン(1,000円分)を渡した。なお、海外メディア昼食は、取材の移動のためお弁当を用意し、メディアセンターで食事を取っていただいた。10月25日(金)の昼食としては、全ての参加者にツーリズムEXPOジャパン内で使用できるミールクーポン(1,000円分)をお渡しし、各自、自由に食事を取っていただいた。10月26日(土)の昼食はお弁当を用意し、予めお渡ししていたお弁当引き換え券でお弁当に引き換えていただいた。
なお、ムスリムやベジタリアン等の食事制限がある参加者に対しては、特別食の用意や現金を渡して、ご自身で自由に食事を取っていただくよう対応した。
- f. 海外MICEバイヤー(22社)、海外メディア(22社)については、出入国にかかる往復のエコノミー航空券の手配を行った。なお、手配する全ての航空券については、10月23日(水)16時までにはホテルニューオータニ大阪に到着できる行程とした。
- g. 航空券に係るキャンセルポリシーについては、海外MICEバイヤー、海外メディアの参加申請時に、キャンセルポリシー(参加規約と個人情報保護方針を含む)の全文表示と同意ボタンを設置し、参加する全てのMICEバイヤー、海外メディアの航空券に関するキャンセルポリシーに対する同意を記録として残した。加えて個人情報登録ページ上でもキャンセルポリシーの抜粋版を掲載することで、周知の徹底を行った。なお、キャンセルポリシーの内容についてはJNTO様と協議の上決定した。
- h. 海外MICEバイヤー、海外メディアに対しては、到着空港からホテルニューオータニ大阪までの交通費をホテル到着時に「登録デスク」で精算をし、提供を行った。

④ 国際観光振興機構の職員の宿泊・食事等手配

- a. JNTO様の海外事務所の内、ソウル、北京、上海、香港、シンガポール、クアラルンプール、ジャカルタ、マニラ、ハノイ、デリー、シドニー、ロサンゼルス、トロント、フランクフルト、モスクワ、ローマ、マドリードの17事務所から、18名の職員が同行参加を行った。なお、海外事務所職員への案内言語は各職員の使用言語に合わせ、日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語とし、これらの言語で対応可能な体制を整えた。
- b. JNTO様の海外事務所の内、シンガポール、ニューヨーク、パリの3事務所から、MICE担当職員各1名が同行参加を行った。なお、海外事務所職員への案内言語は各職員の使用言語に合わせ、日本語、英語とし、これらの言語で対応可能な体制を整えた。
- c. JNTO海外事務所から参加した21名の10月24日(木)、25日(金)、26日(土)の昼食は、バイヤーと同条件での手配を行った。
- d. JNTO様の本部より海外事務所に向けた案内文章の翻訳を行い、英語原稿を作成した。

⑤ 各バイヤー・メディア・セラーの参加フォロー

- a. ウェブサイトの参加者登録や商談の成立状況を把握し、基本情報の入力や、商談会のアポイントメントリクエスト入力について滞りがある参加者については、入力の促進を図るために適切なアナウンスを実施した。
- b. ウェブサイトでのアポイントメントリクエストの促進を図るため、国内セラー、国内MICEセラー、海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディアに向けてアポイントメントマニュアルを作成し、配信及びマイページ内で公開を行った。国内セラー向けは日本語にて作成し、海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア向けは、日本語、英語、繁体字、簡体字、韓国語にて作成した。
- c. 各参加者の登録情報について、制作物等に反映させる項目(セラー出展名の英語表記等)については誤字脱字のチェックを行い、修正をする際は、必ず該当する登録者に了承をとった上で修正を行った。
- d. セラー向けに、商談時の注意点をまとめたマニュアルを作成し、7月16日(火)に配信及びウェブサイトでの公開を行った。記載内容については、JNTO様と協議の上、以下の項目を含む内容とした。
 - ▶ 入場IDカードの又貸しは厳禁とする。
 - ▶ 商談スケジュールが入っていない時間帯は、商談中でないバイヤーとの商談が可能だが、相手側の承認を必要とする。
 - ▶ アポイントメント商談は、必ず商談スケジュール通りに行う。
 - ▶ 自由商談時間は10分単位でローテーションを促すため、特定のバイヤーを1社で独占しないよう、時間を厳守する。
 - ▶ 紙媒体の資料の多くは持ち帰られておらず、バイヤーもデジタル媒体での提供を希望しているため、セラーからの資料提供時はデジタル媒体(USB、DVD、ホームページの情報)での提供とする。
 - ▶ 商談時は、モデルコースや観光地へのアクセス情報を提供する。
 - ▶ 短期間に多くの商談が行われるため、商談後に忘れられてしまわないよう、後日フォローアップメールを必ず行う。

⑥ TEJとの連携・協力

- a. 10月24日(木)にインテックスプラザ・スカイプラザで行われたTEJ WELCOME RECEPTIONにおいて、海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤー及び国内セラー、国内MICEセラーが有意義な時間を過ごせるように、事前にTEJと調整を図り、かつ、当日の運営サポートを行った。
- b. 10月25日(金)の昼食時に行われたVJTM & TEJ 連携プログラムにおいて、海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディアに対し、各自が参加するセミナーの案内や、参加を希望するTEJ内覧ツアーの希望受付をウェブサイトにて行った。実施当日は、参加者へのアナウンス及び集合場所での案内・誘導等の運営サポートを実施した。
- c. 上記以外でもJNTO様より指示があった際にTEJとの連携を図り、業務を実行した。

⑦ 「JAPAN Best Incentive Travel Awards」事業との連携

- a. 10月23日(水)に別事業で行われた「JAPAN Best Incentive Travel Awards (VJMMウエルカムレセプション)」の受託事業者と連携し、参加対象である海外MICEバイヤー、海外メディアに対する事前の案内、実施当日の登録デスクでの参加案内等の対応を行った。
- b. 事前作業として、海外MICEバイヤーと海外メディアの航空券の手配を「JAPAN Best Incentive Travel Awards (VJMMウエルカムレセプション)」の参加に間に合うように手配した。海外MICEバイヤー、海外メディア宛てに「JAPAN Best Incentive Travel Awards (VJMMウエルカムレセプション)」の招待状を送付、最終案内において23日(水)のスケジュールを伝え、参加の案内を行った。

当日は、ホテルニューオータニ大阪の登録デスクにおいて、海外MICEバイヤー、海外メディアに「JAPAN Best Incentive Travel Awards (VJMMウエルカムレセプション)」への参加のための集合時間、集合場所の案内を行った。

10月24日(木)に行われたメディアブリーフィング内で大賞を受賞したJTB Europe, Corporate Events and Travel の担当者によるプレゼンテーションが行われた。

なお、海外バイヤーとしてVJTM2019に参加した以下のバイヤーが特別賞を受賞した。

Vietnam - Japan Services and Commerce Co., Ltd - VJSC - Hanoi Head Office (ベトナム)
VIETRAVEL (ベトナム)

Uni Orient Travel, Inc. (フィリピン)

World Surprise Travel (タイ)

⑧ 挨拶原稿等の翻訳

- a. VJTM2019ガイドブックに掲載するJNTO理事長様の挨拶文を英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語に翻訳し、日本語を含めて5言語に掲載した。
- b. TEJ WELCOME RECEPTION、VJTM開会式及びVJTM交流会におけるJNTO理事長様の挨拶原稿を英語に翻訳し、英語原稿の作成を行った。
- c. VJTM交流会における観光庁様のゲストスピーチ原稿(英語)と、JNTO理事様の中締め挨拶原稿(英語)のネイティブチェックを行い、英語原稿(最終稿)の作成を行った。

⑨ ツール等制作

- a. バイヤー用配布キットとして、オフィシャルガイドブック、会場マップ、IDカード、海外バイヤーごとのマッチングリストを英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語にて制作し、配布を行った。
- b. セラー用の配布キットとして出展手引き、IDカード、参加者リスト、会場マップ、国内セラーごとのマッチングリスト等を日本語にて制作し、配布を行った。
- c. メディア用配布キットとして、オフィシャルガイドブック、訪日概況、商談会概要、メディアセンターでの配布資料、会場マップ、IDカード、海外メディアごとのマッチングリストを英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語にて制作し、配布を行った。
- d. スタッフ及び日本側関係者用のIDカードを制作した。
- e. バイヤー、メディア及びセラーに配布する上記ツールを入れるための紙袋を600部制作を行った。

1. 参加状況

- 参加海外バイヤーの市場別内訳

国・地域	社数	国・地域	社数	国・地域	社数
*東アジア 韓国 中国 香港 台湾	15社 32社 9社 14社	*南アジア インド	6社	*ヨーロッパ イギリス フランス ドイツ ロシア イタリア スペイン オーストリア ベルギー デンマーク フィンランド スイス オランダ カザフスタン	11社 9社 6社 19社 7社 7社 1社 4社 2社 1社 4社 2社 1社
*東南アジア タイ シンガポール マレーシア インドネシア フィリピン ベトナム ミャンマー	17社 15社 9社 9社 8社 6社 1社	*オセアニア オーストラリア ニュージーランド	19社 2社	*アメリカ アメリカ カナダ メキシコ ブラジル	22社 20社 2社 1社
海外バイヤー合計		282社 32カ国・地域			

- 参加海外MICEバイヤーの市場別内訳

国・地域	社数	国・地域	社数	国・地域	社数
*東アジア 韓国 中国 香港 台湾	1社 2社 1社 1社	*南アジア インド	1社	*ヨーロッパ イギリス フランス ドイツ ロシア イタリア	1社 1社 1社 1社 1社
*東南アジア シンガポール マレーシア インドネシア フィリピン ベトナム カンボジア	1社 1社 1社 1社 1社 1社	*オセアニア オーストラリア	2社	*アメリカ アメリカ カナダ	2社 1社
海外MICEバイヤー合計		22社 19カ国・地域			
海外バイヤー総合計		304社 33カ国・地域			

- 参加海外メディアの市場別内訳

国・地域	社数	国・地域	社数	国・地域	社数
*東アジア 韓国 中国 台湾	2社 3社 1社	*南アジア インド	1社	*ヨーロッパ ドイツ ロシア イタリア スペイン	1社 2社 1社 1社
*東南アジア タイ シンガポール マレーシア インドネシア フィリピン ベトナム	1社 1社 1社 1社 1社 1社	*アメリカ アメリカ カナダ	2社 2社		
海外メディア総合計		22社 16カ国・地域			

● 参加国内セラーの内訳

事業種類	社・団体数	事業種類	社・団体数
自治体	57社・団体	アクティビティ	6社・団体
観光協会	32社・団体	国立公園	7社・団体
観光連盟	9社・団体	公園・動植物園・水族館	1社・団体
地域振興団体	10社・団体	美術館・博物館	1社・団体
日本版DMO	28社・団体	リゾート(スキー・マリン・ゴルフ等)	5社・団体
旅行会社・ランドオペレーター	68社・団体	エンターテイメント(観劇・スポーツ観戦等)	1社・団体
運輸・交通	23社・団体	テーマパーク	5社・団体
宿泊施設(ホテル)	60社・団体	訪日外国人向けメディア	1社・団体
宿泊施設(旅館)	8社・団体	IT/通信	1社・団体
飲食施設	5社・団体	その他	6社・団体
商業施設(流通・小売)	3社・団体		
産業施設・工場	1社・団体		
国内セラー合計	338社・団体		

● 参加国内MICEセラー社・団体数

事業種類	社・団体数
MICE関連施設	3社・団体
自治体	2社・団体
観光協会	8社・団体
地域振興団体	1社・団体
旅行会社・ランドオペレーター	4社・団体
ホテル	8社・団体
飲食施設	1社・団体
その他	1社・団体
国内MICEセラー合計	28社・団体

国内セラー総合計	366社・団体
-----------------	----------------

2. 実務スケジュール

日程	内容
4月 1日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● VISIT JAPANトラベル& MICEマート2019事務局を開設 ● VJTM2019公式ウェブサイトの改修作業を開始
4月25日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ● VJTM2019公式ウェブサイト(日本語)を公開
5月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ● VJTM2019公式ウェブサイト(外国語)を公開
5月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● JNTOより国内参加団体の募集スケジュールを伝えるプレスリリースを配信 ● 事務局より国内観光事業者宛にVJTM2019の開催スケジュールを伝えるメールを配信 ● 公式ウェブサイトにて国内セラー、国内MICEセラー向けのウェブサイト操作マニュアルを公開
5月29日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● 14:00 国内セラー、国内MICEセラーの参加申請の受付を開始
5月31日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ● 17:00 国内セラー参加申請の受付を締め切り
6月10日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内セラー、国内MICEセラーの参加承認の連絡を開始 ● 海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア向けVJTM2019開催案内を主催者及び海外事務所と共有
6月17日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 14:00 海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア登録受付の開始 ● 公式ウェブサイトにて海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア向けのウェブサイト操作マニュアルを公開
8月15日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ● 公式ウェブサイトにてアポイントメントマッチングマニュアルを公開
8月19日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 公式ウェブサイトへの詳細情報の登録の締め切り
8月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ● 13:00 全ての参加者の詳細情報の公開を開始(要ログイン)
8月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局による海外MICEバイヤーと国内MICEセラーとのマッチングを開始
8月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 13:00 海外MICEバイヤーと国内MICEセラーとのマッチングが確定
8月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● 13:00 第一次アポイントメントマッチング開始
9月12日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ● 13:00 第二次アポイントメントマッチングのためのリクエスト登録開始
9月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ● 17:00 第一次アポイントメントマッチング及び第二次アポイントメントマッチングのためのリクエスト登録締め切り
9月21日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局による第二次アポイントメントマッチング(システムマッチング)開始
9月30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 13:00 全ての商談スケジュールの確定
10月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア宛てにVJTM2019最終案内を送付
10月23日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● 来日参加者のホテル宿泊チェックイン開始
10月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ● VISIT JAPANトラベル& MICEマート2019商談会開始
10月26日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ● VISIT JAPANトラベル& MICEマート2019商談会終了 ● 公式ウェブサイトにてVJTM2019ウェブアンケートの回収を開始
10月27日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ● ファムトリップ出発
10月28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● 公式ウェブサイトにてVJTM2019商談件数及び商談会参加者数を公開
10月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2泊3日のファムトリップ終了
10月30日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3泊4日のファムトリップ終了(全てのファムトリップの終了)
11月8日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ● VJTM2019アンケート回答(11月5日時点)のまとめを提出
12月9日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● VJTM2019実施中間報告書(速報版)の提出
3月31日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ● VJTM2019 商談会・視察旅行等事務局業務 実施報告書(最終稿)の提出

3. 参加者募集・連絡案内

国内事業者の情報集約

① 参加募集・参加申請の受付

国内の観光関係事業者へのVISIT JAPANトラベル & MICEマート2019参加募集の通知は、JNTO及び、運営事務局により2019年5月22日(水)に行われた。

参加の申請は、公式ウェブサイトでのみ2019年5月29日(水)14:00から7月31日(水)17:00を締切として受付を行った。

② 参加承認・詳細情報の入力

参加申請のあった全ての国内事業者を対象として、JNTOにより参加承認をする国内セラーの選定を順次行い、参加国内セラーを決定した。

6月11日(火)以降に順次、参加が承認された国内セラーに承認の通知を送り、詳細情報の入力を8月19日(月)17:00までに済ませていただくよう依頼をした。

海外バイヤー・海外メディア・海外MICEバイヤーへの案内

商談会に参加する海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーに向けた、「VISIT JAPANトラベル & MICEマート(VJTM)2019 開催のお知らせ」をそれぞれ、日本語、英語、繁体字、簡体字、韓国語で作成し、主催者と情報を共有した。

◆【海外バイヤー向け】VISIT JAPANトラベル & MICEマート(VJTM)2019 開催のお知らせ / 日本語

(一部抜粋)

◆【海外メディア向け】VISIT JAPANトラベル & MICEマート(VJTM)2019開催のお知らせ / 日本語

(一部抜粋)

4. 各種手配

宿泊手配

(1) 実務概要

商談会に参加する海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーの2019年10月23日(水)～2019年10月27日(日)間の宿泊ホテルの手配を朝食付きで行った。

(2) 宿泊ホテル

ハイアットリージェンシー大阪

大阪府大阪市住之江区南港北1-13-11 TEL:06-6612-1234

※宿泊対象:海外バイヤー／海外MICEバイヤー／海外メディア

ホテルニューオータニ大阪

大阪府大阪市中央区城見1-4-1 TEL:06-6941-1111

※宿泊対象:海外バイヤー

航空券手配

(1) 実務概要

海外MICEバイヤー(22社)、海外メディア(22社)については、出入国にかかる往復のエコノミー航空券の手配を行った。

(2) 航空券手配対象

No.	航空券手配対象	人数
1	海外MICEバイヤー	22名
2	海外メディア	22名
合計		44名

送迎バス手配

宿泊ホテルと商談会場間の移動、昼食会場の移動、関西視察の移動として、専用バスを手配し、海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア、JNTO海外事務所職員及びMICE担当職員21名の送迎を行った。

登録デスクの設置

ホテルニューオータニ大阪及びハイアットリージェンシー大阪に「登録デスク」を設置。ウェルカムボードを設置して、参加者にVJTMの登録デスクであることを分かり易く表示。登録デスクに来られた方は、参加者リストにて確認後、IDカード、ミールクーポン等の参加者キットをお渡し、今後のスケジュールを伝えた後、各自の部屋へ移動していただいた。宿泊者の登録完了後は、ツアーデスクとして適宜問合せ等への対応を行った。ホテル未宿泊者(同行者等)の登録のため、商談会場入口前受付にも登録デスクを設置。

食事手配

宿泊ホテルの朝食を含め、海外バイヤー、海外MICEバイヤー、海外メディア、JNTO海外事務所職員及びMICE担当職員21名の商談会時の昼食の手配を行った。

査証申請の補助

ウェブサイトへの登録で、査証が必要なバイヤーへ適正かつ有効な査証を所持しているかを確認を行い、査証申請が必要となるバイヤーに対して、申請に必要な書類の作成しEMSによる送付を行った。書類送付後、申請状況及び取得状況を確認した上で一覧表を作成し、JNTO本部及び、JNTO海外事務所と情報共有を行った。

翻訳・ネイティブチェック体制

VJTM2019及びTEJにおいて、JNTOの職員様が挨拶を行う場合、JNTO様が作成した日本語原稿の翻訳、英語原稿のネイティブチェックを行った。

各種発生する文章の翻訳は、弊社の提携翻訳会社で、弊社が発行している外国語会話集、旅行ガイドブック、フリーペーパー等の翻訳・編集・制作・発行を行っている翻訳セッションで行った。

誤字・脱字をなくすために、複数回の校正を行うと共に、ネイティブチェックに加えて、事務局に納品された翻訳文の中で日本各地の観光資源の固有名詞等が正しく翻訳されているかを、弊社契約の通訳ガイドがチェックすると共に、「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン(観光庁)」に沿っているかの確認も行った。

1. ツール等の製作

商談会を円滑に運営し、参加者に役立つ情報を提供するために以下のツールを製作し、それぞれの参加者に配布を行った。

作成ツール一覧

ツール	仕様(内容)	配付対象者
公式ガイドブック	仕様:A5判/58ページ/表紙4色 本文1色/中綴じ 言語:日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語 内容:主催者挨拶、開催概要、スケジュール、 公式プログラム、参加者概要	海外バイヤー、海外メディア、 海外MICEバイヤー
		国内セラー、国内MICEセラー
		来場者(関係者、来賓、視察者等)
会場マップ	仕様:A4判/8ページ(巻き4つ折り)/4色 言語:英語 内容:会場マップ、全参加者リスト	海外バイヤー、海外メディア、 海外MICEバイヤー
		国内セラー、国内MICEセラー
		来場者(関係者、来賓、視察者等)
商談スケジュール表 (アポイントメントシート)	仕様:A4判/1ページ/1色 言語:日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語 内容:個々の商談スケジュール	海外バイヤー、海外メディア、 海外MICEバイヤー 国内セラー、国内MICEセラー
メディア用配付資料 3種	仕様:A4判/19ページ、12ページ、19ページ/4色 言語:英語 内容:訪日概況、プレゼンテーション資料	海外メディア
IDカード	仕様:はがきサイズ/4色/首掛け式ホルダー使用	海外バイヤー、海外メディア、 海外MICEバイヤー
		国内セラー、国内MICEセラー
		JNTO様、関係者、来賓、スタッフ、 取材メディア他
紙袋	仕様:w280mm×h400mm×d80mm 4色/底ボール紙入り 持手:ハッピータック(白)	海外バイヤー、海外メディア、 海外MICEバイヤー
		国内セラー、国内MICEセラー
封筒	仕様:角2/ロゴ入り 言語:日本語、英語	事務局封筒として資料配付等に使用
	仕様:長3/ロゴ入り 言語:日本語、英語	事務局封筒として資料送付等に使用

2. 運営マニュアルの作成

商談会のオペレーション、スケジュール、会場情報を取りまとめた「運営マニュアル」を作成した。

「運営マニュアル」の内容は、別途実施されている「VISIT JAPAN トラベル& MICEマート2019商談会設営等実施業務」の弊社担当チームと情報を共有するとともに、JNTOと協議の上決定した。

完成した運営マニュアルは、全ての関係スタッフに配布し、業務内容の周知徹底を行った。

運営に際しては、従事する全てのスタッフに事前の説明会を実施し、全ての業務内容を理解した上で、個々の担当業務以外の問い合わせや要望にも適確な対応が出来るように準備して臨んだ。

運営マニュアルには商談会開催期間中の緊急事態発生時の連絡先や体制の明記、体調不良者発生時の連絡先を会場施設及び近隣病院を含めて記載を行った。

1. TEJとの連携・協力

(1) TEJ WELCOME RECEPTION の連携

TEJと共催で行ったTEJ WELCOME RECEPTION JAPAN においてVJTM2019の参加者の有意義な時間を過ごせるようにTEJの調整を図り、運営のサポートを行った。

VJTM2019からは、海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーが招待参加、国内セラー、国内MICEセラーは任意での参加とした。

海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーは、インテックス大阪会場では、軽食とドリンクを取っていただき、その後会場をハイアットリージェンシー 大阪へ移して、夕食を取っていただいた。

- 10月24日(木)商談会終了後、場内アナウンスとともにスタッフが場内を周回して、海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーへWELCOME RECEPTION会場のインテックス大阪インテックスプラザへの移動を促した
- この際、WELCOME RECEPTION終了後に商談会場へ戻ることがないので、ホテルへ戻る準備をしてから移動していただく旨も併せて伝えた
- WELCOME RECEPTION会場及び夕食会場のハイアットリージェンシー 大阪では、VJTM2019のIDカードの着用が必須であるため、商談会場入退場口で、IDカードの着用確認、注意喚起を行った
- 6号館3階Cゾーンからインテックスプラザの導線に誘導・案内サインを手持ちしたスタッフを配置して、参加者の移動の案内を行った
- 夕食会場への移動時は、インテックスプラザからハイアットリージェンシー 大阪 3階 ボールルームの導線に誘導・案内サインを手持ちしたスタッフを配置して、参加者の移動の案内を行った
- WELCOME RECEPTION終了後に送迎バスにスムーズに乗車できるように誘導・案内サインを手持ちしたスタッフをハイアットリージェンシー 大阪内に配置して、参加者の移動の案内を行った

(2) VJTM & TEJ 連携プログラム

10月25日(金)の昼食時間内に海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーを対象として、TEJ出展者による訪日観光を促すセミナーと、TEJ会場の内覧ツアーが実施された。

セミナーは、海外バイヤー、海外メディア、海外MICEバイヤーの参加国・地域別に参加していただくセミナーをTEJ側で分類を行い、事務局から各参加者へ通知を行った。

TEJ会場の内覧ツアーは、公式ウェブサイトにて開催概要を案内して、参加申込を受け付けた。

内覧ツアーは1名のガイドにより引率、案内、説明を行うため、参加定数を設けての参加受付とし、申込みが定数に達した内覧ツアーは参加申込を締め切った。

- 10月25日(金)セッション14の終了後の11:30より、6号館3階Cゾーンの出入口前ロビーにおいて、TEJ内覧ツアーへ参加される方の待機列を作り、スタッフが手持ちサインで参加コースを示して参加者の誘導を行った
- 各内覧ツアーに参加される方が集まり次第、TEJのツアーガイドによる引率で、ツアーへご参加いただいた
- 続いて11:40からは、セミナーAへ参加される方の待機列を作り、スタッフが手持ちサインで参加コースを示して参加者の誘導を行った。
- セミナーAに参加される方が集まり次第、TEJのスタッフの誘導でセミナー会場である6号館5F ホールHへ移動して、セミナーを聴講していただいた
- 以降、12:25にはセミナーBの待機列、12:50にはTEJ内覧ツアーの待機列、13:10にはセミナーCの待機列を作り、それぞれ参加者が集まり次第、TEJのスタッフやガイドの誘導、引率により、連携プログラムへ参加していただいた

(3) TEJ とのその他の連携・協力

実施日時	実施内容	実施会場
10月24日(木)12:30~12:45	TEJ 開会式	ハイアットリージェンシー 大阪 3階 リージェンシーボールルーム B, C, D
10月24日(木)14:40~15:10	TEJ 主催者記者会見	ハイアットリージェンシー 大阪 3階 リージェンシーボールルーム B, C, D
10月24日(木)15:10~15:20	ノートルダム・ド・パリ 復興キャンペーン贈呈式	ハイアットリージェンシー 大阪 3階 リージェンシーボールルーム B, C, D
10月24日(木)15:20~15:45	民間部門における UNWTO世界倫理憲章 署名式	ハイアットリージェンシー 大阪 3階 リージェンシーボールルーム A
10月24日(木)15:45~17:45	第3回TEJ観光大臣会合	ハイアットリージェンシー 大阪 3階 リージェンシーボールルーム A

2. 「JAPAN Best Incentive Travel Awards」事業との連携

JAPAN Best Incentive Travel Awards

(1) VJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awards概要

実施日時 : 2019年10月23日(水) 18:30～21:00

スケジュール: カクテルレセプション 18:30～19:00
 ディナー 19:00～20:30

実施場所 : 大阪市中央公会堂

主催 : 日本政府観光局(JNTO)

参加対象 : 海外MICEバイヤー、海外メディア

有料参加 : 国内MICEセラー

訪日インセンティブ旅行のベスト・プラクティスの事例の共有と表彰を通じ、国内外のMICE関係者の訪日インセンティブ旅行への理解と意欲向上を目的として実施されたJAPAN Best Incentive Travel Awards表彰式へVJTM2019から海外MICEバイヤーと海外メディアが招待参加をし、国内MICEセラーからは希望者が有料で参加をした。

表彰式では、海外MICEバイヤーとしてVJTM2019に参加した
 2189 Vietnam・Japan Services and Commerce Co., Ltd (ベトナム)
 2386 Uni Orient Travel, Inc. (フィリピン)
 2132 World Surprise Travel (タイ)
 が特別賞を受賞した。

(2) VJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsの連携・協力内容

- 招待参加の対象となる海外MICEバイヤーと海外メディアに対して、以下のタイミングでVJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsの開催の告知、参加案内を行った。
 - VJTM2019の開催のお知らせ(第一信)にてVJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsは参加必須プログラムとしてご案内
 - 手配する航空券の詳細を伝える際に、VJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsへご参加いただくスケジュールで手配を行う旨を通知した
 - eチケットをお送りする際に、VJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsの招待状「Welcome Reception Invitation」pdfを添付ファイルとして送信した
 - VJTM2019のファイナルインフォメーション(最終案内)にてVJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsの開催告知、参加案内を行った
 - 10月23日(水)にホテルニューオータニ大阪の登録デスクに来られた際に、「Welcome Reception Invitation」pdfを手渡すと共に、会場へはバス移動となるため、集合場所と集合時間の案内を行った
- 国内MICEセラーに向けて、VJMM ウェルカム レセプション／JAPAN Best Incentive Travel Awardsの開催の案内と参加申込書の送付を行った。
 国内MICEセラーの参加は、有料参加で、先着15名までとして、受付は事業受託事業者が行った。
- 別途実施された「VISIT JAPAN トラベル& MICEマート2019商談会設営等実施業務」の弊社担当チームと連携をして、10月24日(木)に行われたVJTMメディアブリーフィングにて、JAPAN Best Incentive Travel Awardsの大賞を受賞されたJTB Europe, Corporate Events and Travelのご担当者様によるプレゼンテーションを実施した。



Japan. Endless Discovery.

VISIT JAPANトラベル& MICEマート2019 商談会等事務局業務
実施報告書

概要版

2020年3月31日（火）